

【顧問紹介】 顧 問： 外崎恵子 鈴木則子

【活動目標、目的】

実践目標	1) 健康・安全	・・・生命と健康を大切にする
	2) 奉 仕	・・・人間として社会のため、人のためにつくす責任を自覚し、実行する
	3) 国際理解・親善	・・・広く世界の青少年を知り、なかよく助け合う精神を養う
態度目標	「気づき、考え、実行する」	

【令和 5 年度のトピック】

★「令和5年度青森県高等学校文化部活動奨励賞」を受賞（青少年赤十字部門からは木造高校が初!）

★青森県高等学校総合文化祭青少年赤十字部門「救急法実技コンクール最優秀賞」を獲得（2連覇達成!）
体験発表の部では優秀賞、壁新聞コンテストでは優良賞・・・3部門すべてにおいて入賞しました

【令和 5 年度の主な活動】

	名 称	内 容
4 月	つがる市春まつりボランティア	春まつりのお手伝い
5 月	花植え活動、緑の募金	玄関前花壇にマリゴールド移植
7 月	木高祭、救急法講習会	4 年ぶりにレモネードスタンド設置（ポリオ撲滅支援募金）
8 月	防災研修（炊き出し訓練）、県リーダー研修会	地域防災力の向上を目指し、つがる市赤十字奉仕団と合同開催
1 0 月	県高総文祭青少年赤十字部門	青森県JRCメンバーが一堂に会して、日頃の活動を紹介 （救急法実技コンクール、体験発表、壁新聞コンテストの3 部門）
1 1 月	つがる市社会福祉大会ボランティア	赤い羽根募金、リサイクルバザー補助
1 月	県リーダー研修会、能登半島地震募金	梵珠少年自然の家に1 泊して、ワークショップを実施

※上記の他にもたくさんのボランティアがあります。さまざまな活動を通して、心身共に成長できます。

【活動日時】

水曜日・金曜日（週 2 回程度）
○木高祭、高総文祭の時期はほぼ毎日活動しています。その他、単発で土日の活動やボランティアがあります。

【令和 5 年度の部員数】

1 年次	3 人
2 年次	5 人
3 年次	9 人
合計	1 7 人

【活動の様子】



【中学生の皆さんへ】

木高JRC部は、昭和30年に創部した伝統ある部活動です。卒業した先輩たちは社会のさまざまな分野で活躍しています。小中学校時代、活躍した人もそうでなかった人も、JRC部には「あなた」が活躍できる場が必ずあります。「誰かの役に立ちたいけど、自分を変えたいけど、何をしたらいいかわからない」人は、私たちと一緒に活動「気づき・考え・実行」してみませんか。